

メジャーミーティング NPO/NGO group 230311

市民活動団体でNPO(非営利活動組織)、NGO(非政府活動組織)であるが、日本ではNPOは国内、NGOは海外的な市民主体の活動としての色合いがある。



なので

その活動領域、対象は多種多様でありSDGs的に問題・課題の共通整理は難しい??

さらに...



法人化としては、いわゆるNPO法に則た組織があり、それは20数年の歴史があり、専門化が進むと同時に、より設立・運営が簡便な一般社団法人や民間企業として公益的な事業を展開する法人も増えている



NPO/NGOが共通に抱える課題はなんだろうか？

こんな話も出ました

- ◆ 一方では、社会課題解決のために特定特化した活動も増えている。
子ども食堂、猫の保護活動・・・
- ◆ 北海道NPOサポートセンターとしては道内の団体をすべて把握しているわけではない・・・
- ◆ 共通する社会課題に対して協働・連携した動きが造れていない。
⇒今、やるべきは ロシア/ウクライナへの停戦呼びかけではないか・・・
- ◆ 活動の根幹は、地域に入ってゆく信頼づくりであり、資金不足を嘆くことではない
- ◆ なかなか寄付文化が定着していない・・・しかし、Net fundingやふるさと納税などは盛んになっている。
⇒ 我々側の広報不足か？・・・、
教育(環境、開発,福祉教育)の効果的な実践不足・・・浸透させていない・・・
- ◆ 社会課題への発信は、NPO/NGOでない人の方が声をあげているのではないか・・・

目指したい方向性

異なる分野・領域のNPO/NGOの連携

- ・医療・介護分野と自然体験活動
- ・犬猫の保護活動とまちづくり
- ・環境教育と開発教育の融合
- ・子ども活動とまちづくり・高齢者福祉など
- ・国際活動と国内活動



今あるさまざまなNPO/NGOによるお互いに知り合い交流する
フォーラムを開催しよう。

本年秋に、北海道NPOサポートセンターを主体に開催の計画があるので
本メジャーミーティングの皆さんにもお声がけして盛大に開催したい。

と、いうことで・・・

NPO法人のみならず、広く公益的社会活動を行っている団体・個人を集め。今までのNPO/NGOの役割やイメージにとらわれずに、未来に向けてこれからの北海道の市民活動・非営利活動について話し合う、新たな繋がりあいと未来を作り上げるための対話の場として・・・

(仮称)北海道NPOフェスティバル

2023年10月28日(土)ー29日(日)

場所 北海学園大学豊平キャンパス

の開催準備をNPO法人北海道NPOサポートセンターが主管となり
始めます。

ついては・・・

本年度内に実行委員会をたちあげ、6月にキックオフミーティングを開催
いたしたく、そのメンバーを募っています。

お問い合わせは 北海道NPOサポートセンターへ。